

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 作楽

目標達成計画

作成日：令和 4年 12月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	記録業務等に費やされる時間が多く、利用者との関わりが十分ではない。	職員が利用者と十分に寄りそえ合える職場環境の構築	記録方法や内容の見直しを中心とした業務内容の効率化を図り、利用者と職員が向き合える時間を増やす。	12ヶ月
2	7	グレーゾーンと呼ばれる不適切な対応が存在しているのではないかと。	利用者の尊厳を守り、心地の良い生活をしていただく。	職員会議や虐待防止委員会の場だけでなく、普段から職員同士で自分たちのケアを省みることができるよう申し送り等の時間を活用し、不適切ケアに対する意識を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。